

研究課題名	原発性免疫不全症および類縁遺伝子疾患患者からの iPS 細胞樹立とゲノム修復に関する研究
研究期間	実施許可日 ~ 2030年 3月 31日
研究の対象	本研究 (E-2013-9107 (ヒ-107)) について既に文書にて同意済の研究対象者の皆様
研究の目的・方法	研究目的：遺伝子変異が同定された患者さんから血液や骨髄あるいは組織等の体細胞をいただき、様々な組織や臓器に分化する能力を持つ人工多能性幹細胞を作成することで、病気の発症機構の解明や新しい治療法の開発を目指しています。 研究の方法：得られた試料を用いて、本学ないしは共同研究機関にて iPS 細胞の樹立を行います。詳細については文書にて同意いただいた際にお渡しした説明文書にてご確認ください。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴等 試料：血液、骨髄、皮膚等の体細胞
外部への試料・情報の提供	試料は共同研究機関へ誰のものか分からないように個人情報を加工した状態で郵送します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日 (2013年 7月 8日) 以降
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 (研究代表機関) 広島大学大学院医系科学研究科小児科学 教授 岡田 賢 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 共同研究機関 京都大学 iPS 細胞研究所臨床応用研究部門疾患再現研究分野 教授 斎藤 潤 大阪大学大学院医学系研究科細胞応答制御学 教授 中田 慎一郎 C4U 株式会社 横山 一剛
その他	※本研究に参加いただくにあたり、既に文書にて同意を取得済の研究対

	<p>象者の皆様に対して研究計画が変更された内容についての情報公開を行っています</p> <p>【変更内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 共同研究機関の追加 • 研究の方法：造血幹細胞のゲノム編集、機能解析等基礎研究の追加 • 研究者の変更 • 資金源の追加（共同研究費） <p>※利害の衝突に関しては、本学の利益相反管理委員会で審査を受けています。</p>
<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科小児科学 教授 岡田 賢 連絡先：〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 電話：(082) 257-5212</p>